平成23年11月10日

各　位

会 社 名　株 式 会 社　栃 木 銀 行
代 表 者 名　取 締 役 頭 取　菊 池　康 雄
（コード番号 8550 東証第一部）
問合せ先　取締役経営企画部長　黒本 淳之介
（TEL　028－633－1241）

平成 24 年 3 月期 第 2 四半期(累計)業績予想との差異に関するお知らせ

平成 23 年 5 月 12 日に公表いたしました平成 24 年 3 月期第 2 四半期(累計)期間(平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)の業績予想と本日公表の実績に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 3 月期第 2 四半期(累計)業績予想と実績との差異(平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

(1)連結業績

	経常収益	経常利益	中間純利益	1株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	25,000	3,300	2,000	17.63
実績(B)	26,988	811	1,899	16.74
増減額(B－A)	1,988	△2,488	△100	―
増減率(%)	7.9	△75.4	△5.0	―
(ご参考)前年同期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	26,807	4,629	2,237	19.73

(2)個別業績

	経常収益	経常利益	中間純利益	1株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	23,000	3,000	2,000	17.63
実績(B)	25,371	859	1,911	16.85
増減額(B－A)	2,371	△2,140	△88	―
増減率(%)	10.3	△71.3	△4.4	―
(ご参考)前年同期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	25,217	4,271	2,234	19.70

2. 差異の理由

当中間連結会計期間の業績は、預り資産販売による手数料収入増加により、経常収益が前回発表予想を上回りましたが、地域経済の伸びの鈍化等を鑑みた厚めの貸倒引当金計上により、不良債権処理費用が増加したことから、経常利益及び中間純利益が前回発表予想を下回りました。なお、通期の業績予想の変更はありません。

以　上